

例示 2-4 評価基準（プロポーザル方式）

（評定の標準）

評定の標準	点 数		
非常によい	20点	15点	10点
よい	15点	12点	8点
普通	10点	9点	6点
やや悪い	5点	6点	4点
悪い	3点	3点	2点

（評価基準）

項目	基 準		得点配分	
1. 企画内容の評価			90点	
企画内容に対する評価	訴求内容との整合性	訴求ポイントを的確、適切に表現しているか ・伝える情報が明確であるか ・伝える情報の優先順位や重要度が明確であるか ・表現はわかりやすいか など	15	
	企画内容の創造性	構成・ビジュアル等、来庁者の興味を引くことができるか ・内容の全体構成は興味を引くものであるか ・ビジュアル（見た感じ）が興味を引くものであるか など	15	
	内容の妥当性	佐賀のものづくりを発信し、興味を喚起することができる内容か ・来庁者が興味を持つような工夫があるか など	15	
総合的な評価	展開案の妥当性	訴求内容について広く県民一般に理解されるために必要十分な展開案であるか ・伝える情報が県民に理解されると思われるか ・また、そのための工夫がなされているか など	15	
	統一性 ・調和	ものづくり展示コーナー内における他の関係要素と統一性や調和があるか ・展示コーナーの目的から著しく逸脱した内容でないか ・提案する企画各々の統一感・調和があるか など	10	
	その他	その他、特に評価に値する点があるか ・企画書で斬新な工夫など特筆すべき点があるか など	20	
2. 実施体制等の評価			10点	
経費	経費の妥当性	経費内訳の見積額は妥当か ・内訳の額が不自然ではないか、安価であるか など	10	10
総 計			100点	

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の6割とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。